

学 校 長 殿  
英語科教諭 殿  
英語教育関係者殿  
同友会会員 殿

ELEC 同友会英語教育学会会長 本多 敏幸  
ワークショップ実行委員長 中村 隆  
実行副委員長 高杉 達也  
狩野 晶子

## 第 21 回教科書著者による小・中・高教科書指導法ワークショップのお知らせ (2次案内)

時下、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ELEC 同友会英語教育学会では、『教科書著者による小・中・高教科書指導法ワークショップ』を下記の要領で開催いたします。昨年度からハイブリッド（対面+オンライン）で実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の5類移行後も引き続きハイブリッド開催を計画しております。高等学校全学年で新教育課程の開始、大学入学共通テストの新課程移行措置などがある中で、新年度に向け、授業の準備を行う絶好の機会となります。ぜひ、多くの方々にご参加いただけますようご案内申し上げます。

### 記

- 日時：2024年3月30日（土）10：30～16：40（10：00 受付開始）
- 会場：国土館大学（世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎（34号館））  
対面+オンライン（Zoom）のハイブリッド開催  
住所：〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1（小田急線梅ヶ丘駅下車、徒歩9分）
- 主催：ELEC 同友会英語教育学会
- 協賛：いっずな書店、ETS Japan、mpi 松香フォニックス、教育開発出版、教育出版、桐原書店、三省堂、ジャパンタイム、新興出版啓林館、数研出版、大修館書店、東京書籍、トライアログ・エデュケーション、光村図書出版（50音順）
- 参加申込及び参加費：
  - ◆ 本学会のHPからお申し込みください（「オンライン参加の会員」のみ申込不要）。
  - ◆ 参加申込 ⇒ 学会HP (<http://elecfriends.com/>) (右下のQRコードから学会HPにアクセスできます)  
**\*オンライン参加は対面参加と視聴できる情報等に差が出ることをご理解ください。**
  - ◆ 申込期間は、**3月1日（金）～3月25日（月）**となります。（先着順）

<会員> 参加費は無料（2023年度の会費5,000円が未納の方はお振込みください）

<一般> 参加費は2,000円（非会員として本ワークショップのみの参加）  
※会員登録（年会費5,000円）により、本ワークショップへの参加は無料になります。  
また、今回の登録により、2024年度の会員資格が得られます。  
新規の会員申込は学会HPより行ってください。

<学部学生> 参加費500円（非会員として本ワークショップのみの参加）



### ■参加費・年会費のお振込み■

- みずほ銀行九段支店 ●（普）1700545
- 口座名：ELEC ドウユウカイエイゴキョウイクガツカイジム ●振込手数料はご負担ください

※ 参加申込登録および参加費・年会費のお振り込みは**3月25日（月）**が期限となります。

### 6. 小・中・高別教科書指導法ワークショップ講師（敬称略）

- 【小学校】 北野ゆき（守口市立よつば小学校） 尾島司郎（早稲田大学） 金森強（文教大学）
- 【中学校】 原田博子（文京区立第十中学校） 本多敏幸（都留文科大学（ほか））  
胡子美由紀（広島市立美鈴が丘中学校）
- 【高校】 中島利恵子（新島学園中学校・高等学校） 宮崎貴弘（神戸市立葺合高等学校）  
長沼君主（東海大学）

7. プログラム (タイトル、講師、発表の順番は変更になることがあります)

(1) 開会のあいさつ (10:30~10:45) 会長 本多敏幸 (都留文科大学 ほか)

(2) 小・中・高別教科書指導法ワークショップ

**\*昼食は各自でご用意ください(8号館食堂は利用可)。**

		講師	講座タイトルと内容
講座①	小学校	北野ゆき	「なぜ外国語を学ぶのか」 学びは「行ったり来たり」を繰り返しながら広がり、深まっています。母語と外国語、異文化と自文化、自分と友達を行ったり来たりしながら、異学年交流、他教科連携も行うことで、いろいろな角度から見るできるようになっていきます。AI技術が日々進化していく今だからこそ、外国語を学ぶ意味を考えてみませんか。
	10:45   11:45 中学	原田博子	「日頃の書く指導を見直してみよう」 「書くこと」には、語彙や文法、誰に向けて何を書くか、どのような指導が必要か、など様々な要素が関わっています。また、他の技能と関連させることもあります。実践を紹介しながら「書くこと」の指導を考えます。
	高校	中島利恵子	「本文の理解を深める Teacher Talk」 本文の理解を支援する1つの方法として Teacher Talk が挙げられます。実際の授業で行った Teacher Talk やそれに基づく生徒のインタラクションの事例を用いて Teacher Talk の在り方を考えます。
講座②	小学校	尾島司郎	「子供の第二言語習得能力」 「子供は言語の天才だ」などと言われる一方、子供の第二言語習得に関する実際のデータは意外と知られていません。本講座では幼少期から英語を学ぶ子供のデータを紹介し、小学校英語への示唆を考えます。
	13:00   14:00 中学	本多敏幸	「教科書本文を活用した言語活動」 本文の一連の指導の最後に本文と関連させた言語活動を行うことで、生徒の英語力をぐんぐん伸ばすことができます。事実を述べることや自分の考えを述べることなど、いくつかの言語活動を紹介します。
	高校	宮崎貴弘	「生徒の考えや意見を引き出すアプローチ」 生徒が思わず思考し、表現したくなる言語活動を設定するポイントは何か。また、生徒のアウトプットに対して、教師にできる指導やフォローアップは何か。教科書を活用した事例をもとにみなさんと考えます。
講座③	小学校	金森強	「歌を使った楽しい英語指導～小中の接続を効果的に行うために～」 小学校外国語科が始まって4年が過ぎ、音声指導の意識の欠如と小中の接続、の二つの課題が見えてきました。本セミナーでは、英語の歌を用いた効果的な音声指導、および小中の接続につながる語彙指導の在り方について考察を行います。
	14:10   15:10 中学	胡子美由紀	「生徒の主体性を育む授業づくり」 ゴール (育った生徒の姿) から逆算した真のバックワードデザインに基づいた授業を通し、生徒の主体性をどのように育てていくかを一緒に考えていきましょう。
	高校	長沼君主	「『論理・表現』の言語活動を通して思考力・判断力・表現力を育むには」 『論理・表現』で育成が求められる思考力・判断力・表現力とはどんな力でしょうか。論理的思考力や批判的思考力を意味しているのでしょうか。相手や文脈を意識して判断しながら表現できる力について考えます。

(3) パネル・ディスカッション (15:20~16:30) 「ICT ツールをどう使う？」

コーディネーター・パネリスト：工藤洋路 (玉川大学)、パネリスト：津久井貴之 (群馬大学)、岩瀬俊介 (学校法人石川高等学校)、加藤真由子 (調布市立第五中学校)

内容：デジタル教科書、1人1台端末、Google ClassroomなどのLMS、機械翻訳、生成AIなど、英語の指導や学習で利用可能なICTツールの活用方法や活用の留意点についてディスカッションを行います。

(4) 閉会のあいさつ (16:30~16:40) 理事長 金枝岳晴 (東京学芸大学附属竹早中学校)

8. 問い合わせ先：実行委員長 中村隆 (都留文科大学非常勤) workshop20240330@elecfriends.com

◆ 今後のプログラム変更や本学会の情報は学会ホームページ (<http://elecfriends.com/>) をご覧ください。